

就労継続支援 A 型事業所における地域連携活動実施状況報告書

事業所名	コラーレ富山	事業所番号	1610101550
住 所	富山市新庄本町三丁目1-13	管理者名	木村 貴之
電話番号	076-452-3899	対象年度	令和4年度

地域連携活動の概要

<p><活動内容></p> <p>場所 にかわ信用金庫 富山支店 様</p> <p>日時 令和4年12月1日～12月31日</p> <p>実施した生産活動・施設外就労の概要 施設外就労先の有限会社エイキ（解体リサイクル業）に集まる廃棄物を「再生アート」で表現・再利用し、SDGs活動の一つとして、未来の豊かな地球環境を守るために廃棄物でできることを考え、環境問題への広報・販売活動を行う。</p> <p>利用者数 : 3名（ブログや動画、作品作成の広報担当）</p> <p><目的></p> <p>・地域に根ざす金融機関として、相互扶助の精神のもとSDGs活動に取り組まれているにかわ信用金庫さんの展示スペースをお借りして「廃棄物」がアートとして新たな役目を得る様子や、「解体することは、再生する未来に繋がっている」ことを、作品展示をすることで知ってもらおう。また、ご希望に応じてレンタルや販売も行う。展示や販売の活動とおし「廃棄物」への視点をかえる機会を提供する。</p> <p><成果></p> <p>・にかわ信用金庫さんのご協力のもと、解体後の廃材のみを使った「再生アート」を1ヶ月にわたり、待合フロアに展示させていただいた。来庫されたお客様の目にとまり、待ち時間に作品を手に取りながら、コンセプトやSDGsへの取り組みに関心を寄せられており嬉しく思った。</p> <p><課題> 展示の規模に合わせて展示の雰囲気を変える</p> <p>前回の支所より規模がコンパクトだったことを生かして、紹介パネルを設置したり作品数を調整するなど、より見やすさにこだわった。作品の様子だけでなくコンセプトなども伝わり、今後も場所の雰囲気に応じた展示をしていきたい。（販売やレンタルのチラシを設置し、周知活動を強化していく）</p>	<p><活動の様子></p> <p>11月30日 荷物搬入・展示準備 再生アート、ランナーアート 販売案内 有限会社エイキ チラシ</p> <p>12月1日 展示開始 1ヶ月</p> <p>1月5日 荷物片づけ</p> <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px; margin: 10px 0;"> <p>活動の様子の写真、成果物の写真、活動内容のコメント等は、当事業所のホームページやSNS・Instagramに掲載しております。</p> </div> 
---	--

連携先の企業等の意見または評価

<p>この度は、当金庫で再生アートの展示ありがとうございました。</p> <p>同地区の福祉事業所でこのような広報活動に取り組まれていることを知り、また、共同でSDGsな取り組みができたことに感謝申し上げます。展示スペースをご覧になったお客様からは、「すごい!」「面白い」という声が寄せられ、再生アート作品や懐かしい計算機などを興味深げにご覧になっている姿が印象的でした。</p> <p>私どもは今後も地域に根差す金融機関として、地域とのさまざまな接点を生かし、人、企業、情報をつなげ、地域価値を高めていきたいと思っております。他支店でのご展示を前向きにご検討いただきたく存じます。今後、ますますのご活躍をお祈りしております。ありがとうございました。</p>			
連携先企業名	にかわ信用金庫 富山支店	担当者名	大坪様